

第7回医療者がリードする 「がん患者力向上」のためのワークショップ



-Patient Empowerment Program-

参加者募集案内

開催日時

2025年12月20日(土) ~ 12月21日(日)



会場: エールエールA館6階 貸会議室
広島県広島市中区橋本町5-11



患者力とは

自分の病気を医療者任せにせず、自分事として受け止め、いろいろな知識を習得したり、医療者と十分なコミュニケーションを通じて信頼関係を築き人生を前向きに生きようとする患者の姿勢

Patient Empowermentとは

患者が、患者力を自主的に発揮できるように、医療者が援助すること

対象: 全国のがん医療に携わる医療従事者 60名

参加費: お一人8,000円

申込期間: 2025年10月1日(水) ~ 2025年11月30日(日)

※定員に達したところで受付を終了とさせていただきますこと、ご了承ください。

参加の可否については改めて事務局から、ご連絡させていただきます。

参加をご希望の方は、下記の参加申し込みフォームよりお申し込みください

(↓Googleフォーム、もしくは→QRコード)

参加申し込みQRコード



参加申し込みGoogleフォーム

<https://forms.gle/jf1cK1saW2qzKg93A>

プログラム内容

12月20日(土) 11:00開始~18:00終了

講演: 患者力を高める教育 ~プラクティカルサイエンスとは
奈良県総合医療センター 東 光久

動画視聴: 患者が主体的に自分の治療に向き合うために医療者が必要な知識とスキルとは
~患者力の向上が治療成果につながる~
ハワイ大学がんセンター 上野 直人

ランチョンセミナー・症例グループディスカッション

12月21日(日) 9:00開始~15:30終了予定

講演: 患者力の向上 ~医療学からのアプローチ
市立奈良病院 教育研修センター 石井 均

ランチョンセミナー・グループディスカッション発表



? お問い合わせ先

セミナー運営事務局: secretariat@oncology-education.or.jp

取材申し込みやオブザーバー希望(医療従事者は不可)の方は、セミナー事務局までご連絡ください。

患者さんに正しく説明しているのになぜか伝わらない、
共感や傾聴って実際どうすればいいのか、忙しい中、
患者さんとどう接すればいいのか、そんな悩みを持っている方は
ぜひご参加ください!

参加後にはきっと、患者さんが理解して行動するまでの医療者の
関わり方のコツ、患者さんに本来ある患者力を
引き出せるようになります。



ワークショップの
詳細はこちら

ワークショップ参加者の声

学んだことを普段の看護に活かして
いきたい!

新しい知識、考え方について
得ることが出来ました

患者と接する際のヒントになった

実臨床で余裕がなくなり患者さんの
個別性を理解しようとしてできなくなって
きたことに気が付いた

患者さんとの考えのすれ違いが
あった場合に、どうすれば良いかが
わかりました

患者さんの意思決定を支援していく
ための良い視点を学ぶことができた

複数の職種でグループが
構成されており、自分では気づけ
なかった視点での意見も聞くことが
でき、視野が広がった

明確でわかりやすく実践しやすい!

一緒に学びましょう! あなたの参加をお待ちしています。

J-HOPE Patient Empowerment Project 実行委員会

実行委員

東 光久 (奈良県総合医療センター)
上野 直人 (ハワイ大学がんセンター)
岡本 麻子 (勤医協中央病院)
小室 雅人 (国立健康危機管理研究機構)
島貫裕美子 (国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター)
下村 昭彦 (国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター)
立松 典篤 (名古屋大学大学院)
榎場 美穂 (静岡県立静岡がんセンター)
長谷川友美 (奈良県総合医療センター)
守田 亮 (秋田厚生医療センター)
和田美智子 (秋田厚生連本所)
岡本 渉 (広島大学病院)
西森 久和 (広島市立広島市民病院)

J-HOPEファカルティ

朴 成和 (東京大学医科学研究所附属病院)
東 光久 (奈良県総合医療センター)
今村 知世 (昭和大学先端がん治療研究所)
上野 直人 (ハワイ大学がんセンター)
遠藤 久美 (静岡県立静岡がんセンター)
鈿持 広知 (静岡県立静岡がんセンター)
谷野 裕一 (谷野メディカルアソシエイツ/公立那賀病院)
坪井 正博 (国立がん研究センター東病院)
山本 信之 (和歌山県立医科大学)

アドバイザー

石井 均 (市立奈良病院 教育研修センター)
伊藤 高章 (上智大学グリーンケア研究所)